



生産者が教える

アジサイの そだてかた

水やり

- ・水を必要とする植物ですが、根を伸ばすためには少なめに与えるのが良いです
- ・鉢を手で持ち、軽くなったと思ったら水やりのサイン（毎日与える必要はない）
- ・気温の上がる前か後に与える
- ・量はペットボトル半分が適量（鉢底から溢れ出す量）
- ・根腐れの原因になるので鉢皿には絶対に水を貯めない



育て方は動画でもご紹介しています
表面の二次元コードを読み取って下さい



場所



- ・アジサイの花びらはがく片なので、日を当てないと色褪せが起きます
- ・少なくとも2～3時間は日が当たる場所に置きましょう（一日中当たる場所は避けます）
- ・一年を通じて野外がお勧め、午前中だけ日光が当たる半日陰に置きましょう
- ・2～3日外出する時は、たっぷり水やりをして（鉢皿に水は貯めない）、風呂場など日が当たらず水が蒸散しない場所に置きましょう

手入れ

- ・商品到着後にラッピングは必ず外しましょう
- ・バスケットは、水やり後水を切ってから戻す
- ・葉の先や花が痛んできたら取り除き、風通しを良くすることで、1～2か月と長く楽しめます
- ・花が終わったら下から数えて1節～2節目の上を切り、8月中旬までに路地植えや大きな鉢への植替えをすれば、来年また楽しむことができます



生産者ならではの
育て方を動画でご紹介！



hachibana monogatari
鉢花物語

園芸小説をWEBで連載中！

いつの間にか、真っ青だったアジサイの花は、
緑と青の入り混じった不思議な色になっていた。

鉢花物語 第二話「アジサイはいつもどおりに」より

本編は



花と湯の町なかのじょう発

物語
つむぐ、
ア
ジサイの花

hydrangea

出荷時期：4～6月

イラスト：星野博美
中之条町で農業に携わりながら絵を描き続けている。

株式会社
登坂園芸
TOSAKA ENGEI Co., Ltd.

日本全国に新鮮なお花をギフト発送致します

tel.0279-75-6354 fax.0279-75-7041 インターネットからも

ご購入いただけます

〒377-0542 群馬県吾妻郡中之条町下沢渡 2428 <https://tosaka.co.jp/>

